

オーディエンス管理機能[媒体社向け]

オーディエンスを最適化し、コンテンツ価値を高めるDMP

Adobe Analytics Cloudに含まれるAdobe Audience Managerは、柔軟性の高いデータ管理プラットフォーム (DMP) です。媒体社向けには、オープンDMPとして機能します。様々なデータソースからオーディエンス情報を集約して、媒体社が広告主のニーズに沿った形でオーディエンスを管理できるようにします。媒体社は使いやすく高度なインターフェイスにより、価値の高いターゲットオーディエンスを特定、数値化し、オーディエンスデータをコンテンツ配信プラットフォームや広告配信プラットフォームと連携することができます。データ基盤はプライバシーに配慮して設計されています。

ビジネス課題

媒体社は今、主に2つの課題を抱えています。ひとつは、価値の高いユーザーを増やしエンゲージメントを強化すること、もうひとつは、オーディエンスと広告在庫を可能な限り高値で販売することです。しかし、成長を続けるリアルタイム入札サービス(Real-Time Bidding)と大規模な広告在庫によって広告の価値と価格は低下しており、媒体社は間接的デマンドチャネルの在庫に対するコントロールを失い、それぞれのオーディエンスの価値を最大限に活用することができなくなっています。

ソリューション

Adobe Audience Managerを利用すれば、媒体社は広告主へ単純なページビューを販売することではなく、個別にターゲティングされた優良なセグメントを販売する、と言う本来の目的を果たすことができます。どのような媒体であっても、特定の広告主にとって価値のあるオーディエンスデータを持っているものです。媒体社は、自社のオーディエンスの特長を把握し、適した広告主を特定することで、広告収益によるビジネスの拡大を図ることができます。

媒体社はAdobe Audience Managerにより、価値あるオーディエンスセグメントを特定し、活用することができます。媒体サイト内の行動情報や登録情報、オフラインのCRMデータを活用することによって優良なセグメントを発見し、パートナー提供による2ndパーティデータや第3者データプロバイダー提供の3rdパーティデータを活用することで、精度を高めることが可能です。媒体社はこのように、1stパーティ、2ndパーティ、3rdパーティのデータソースの属性を組み合わせて優良なオーディエンスセグメントを作成し、広告収入の拡大を図ることができます。

さらに、人工知能およびマシンラーニングのフレームワークであるAdobe Senseiによって実装された類似 (look-alike) モデリングを利用して、最も価値の高いオーディエンスと同様の特性を持つユーザーを見つけ出し、マーケティングプログラムのオーディエンスセグメントに活かすことができます。

主な特長

優良なオーディエンスの発見 ___ オンラインとオフラインのデータソースを集約し、広範な属性にもとづく最適なオーディエンスセグメントを作成して、顧客エンゲージメントの強化と広告在庫の収益拡大に役立てることができます。

統合されたユーザープロファイルから顧客の全体像を把握 <u></u> 顧客とオーディエンスの全体像を把握し、より効果的で効率的なマーケティングコンテンツを提供できます。多様なソースからのデータを標準化し、顧客の詳細な全体像を統合されたユーザープロファイルとしてつかみます。これには、顧客との接点や、特定のオーディエンスに対するマーケティングコンテンツの有効性も含まれます。

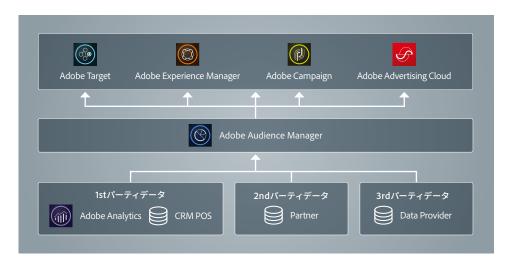
価値の高いオーディエンスの拡大 ___ 類似モデリング機能により、1stパーティ、2ndパーティ、3rdパーティのデータ属性を利用して、最も価値の高いオーディエンスに似たユーザーを探すことができます。

多用な顧客接点でのターゲティングによるエンゲージメントの強化 ___ ターゲットに適したコンテンツや広告を、的確な場所で、最適な人に、タイミングよく配信することで、顧客やサイト訪問者の満足度を向上させることができます。

合理的プロセスとワークフロー ___ 分析、コンテンツ最適化、広告配信のパートナーと連携して、ワークフローを合理化できます。Adobe Audience Managerは、顧客インテリジェンスとコンテンツ最適化を実現するアドビのソリューションと統合できます。

本来の目的に専念 ___ Adobe Audience Managerを利用すれば、業界のテクノロジー、製品、プライバシー要件の変化に煩わされることなく、広告在庫の収益化とエンゲージメントの強化に専念できます。

独立性の確保 ___ 既存のオーディエンスデータ資産と衝突することがありません。Adobe Audience Managerは、多様なデータプロバイダー、アナリティクスベンダー、配信プラットフォームとの連携をサポートします。またAdobe Experience Cloudとも統合します。



オーディエンス管理はAdobe Experience Cloudの中核機能です。デジタルコンテンツの配信と最適化を行うAdobe Target、1stパーティの顧客データの価値を高めるAdobe Analyticsなどと連動します。

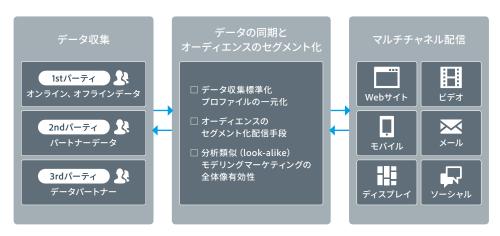
主な機能

データの集約 - あらゆるデータソースとの連携:

- •1stパーティデータ (自社データ)
- •2ndパーティデータ (パートナー提供のデータ)
- ・3rdパーティデータ (第3者提供のデータ)

複数チャネルへのオーディエンス適用

- · Adobe Experience Cloud
- ・広告配信サーバー
- DSP (Demand Side Platform)
- ・コンテンツ最適化ソリューション



媒体社は、1stパーティ、2ndパーティ、3rdパーティのデータソースの属性を組み合わせて価値の高いオーディエンスセグメントを作成し、複数のチャネルに適用し、デジタル広告からの成果向上を図ることができます。

アルゴリズムによる類似 (look-alike) モデリング __ ロイヤルティの高い既存顧客の情報をもとに、影響力のある類似の特質を抽出して、新しいオーディエンスターゲットを作成できます。

クロスデバイスの訪問者の管理とアクショナビリティ ___ 複数のデバイスにまたがるカスタマージャーニーを追跡し、パーソナライズされた最適なコンテンツをデバイスの種類に関係なく提供できます。

モバイルデータの収集とターゲティング ___ Adobe Analyticsとの統合を利用して、主要なモバイルデバイスにおけるサイトやアプリからデータを収集します。そのデータをデジタルサービスプロバイダーやモバイル広告ネットワークでオーディエンスのターゲティングに使用し、あるいはアプリ内のユーザーエクスペリエンスを最適化するために利用することができます。

詳細情報

www.adobe.com/jp/data-analytics-cloud/audience-manager.html



Adobe Systems Incorporated 345 Park Avenue San Jose, CA 95110-2704 USA www.adobe.com/ip

© 2018 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Adobe, the Adobe logo, Creative Cloud, the Creative Cloud logo, the Adobe Advertising Cloud logo, the Adobe Analytics Cloud logo, the Adobe Experience Cloud logo, the Adobe Marketing Cloud logo, and the Adobe PDF logo are registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries.